

人とくるまのテクノロジー展2018横浜 連動

公益社団法人自動車技術会

2018春季大会・学術講演会

セッション24 のご案内

共同研究の推進 – ドイツを例とした産学連携による革新事例 2018 –

日時:2018年5月23日(水) 16:10~17:50 会場:会議センター414+415

"The Power of Joint Research"

< OS > 座長:草鹿 仁(早稲田大学)

日独は製造業が国家を支えている点で似ている。今後はより高度な技術を創出していくためには産一学の研究開発を結びつけて、人材育成・製品開発の効率を高めていくことが重要である。本セッションでは、60年の歴史を有するドイツの内燃機関、ターボ機械に関する産学コンソーシアムである FVV の研究システムについて討論する。さらに、同コンソーシアムにおける最近の研究成果を紹介し、参加者とのディスカッションを通し、日独のエンジニアが互いに刺激しあえるようなエキサイティングなセッションを目指す。本セッションが成功すれば、継続的なセッションに発展させたいと考えている。(公益社団法人 自動車技術会の「2018春季大会」開催案内より)

【企画委員会】国際委員会 【オーガナイザー】草鹿 仁(早稲田大学), 鳥居 勲(三菱自動車工業)

参加方法等の詳細は <http://www.jsae.or.jp/2018haru/>

ドイツ内燃機関研究のトップが来日講演



Prof. Dr. Michael Bargende 氏

- ・Lehrstuhl des Instituts für Verbrennungsmotoren und Kraftfahrwesen (IVK)
 - ・シュツットガルト大学内燃機関・自動車研究所教授
 - ・Vorstand des Forschungsinstituts für Kraftfahrwesen und Fahrzeugmotoren Stuttgart (FKFS)
 - ・シュツットガルト自動車・エンジン研究所理事
- 【履 歴】
- ・1956年 ドイツ Crailsheim 生まれ
 - ・Darmstadt 工科大学や München 工科大学で機械工学を研究
 - ・1982~1998年 Daimler でエンジン開発に従事
 - ・1998年 IVK 教授および FKFS 理事に就任



Prof. Dr. Thomas Koch 氏

- ・Leiter des Instituts für Kolbenmaschinen des Karlsruher Institut für Technologie (KIT)
 - ・Karlsruhe 技術研究所(KIT)付属内燃機関研究所(IFKM)理事長
- 【履 歴】
- ・1973年 ドイツ Lampertheim 生まれ
 - ・Karlsruhe 工科大学や Zürich 工科大学で機械工学やエネルギー科学などを研究
 - ・2003~2012年 Daimler で燃焼技術や燃料噴射、熱管理などの研究開発
 - ・2013年 現職に就任

また、Forschungsvereinigung Verbrennungskraftmaschinen (FVV) ドイツ内燃機関研究コンソーシアムの理事長 Dipl.-Ing. Dietmar Goericke 氏も同時に来日されます。